

平成 22 年度
事業計画及び予算書

〔事業計画書〕

〔予算書〕

目 次

事業計画書

第 1	基本方針	1
第 2	一般会計事業計画の内容	1
1	自主事業	
	・ スポーツ振興事業	1
	・ 海洋思想普及事業	3
	・ 稲毛ヨットハーバー管理運営事業	6
2	受託事業	6
3	受託施設管理運営事業	7
4	指定管理者事業	8
第 3	特別会計事業計画の内容	10
1	自主事業	
	・ 稲毛ヨットハーバー運営事業	10
	・ ボード保管事業	11
	・ 売店事業	11
	・ 健康・体力づくり支援事業	11
2	指定管理者事業	11

予算書

第 1	一般会計予算書	15
第 2	特別会計予算書	19
第 3	収支予算総括表	22

I 事業計画書

第1 基本方針

市民のスポーツ活動の普及振興を基本理念に、千葉市と緊密な連携を図り、市民の誰もがスポーツ・レクリエーション活動に親しめるようなスポーツ振興事業を開催するとともに、スポーツ施設の効率的な管理運営に努める。

また、平成22年度は、広報・プロモーションの充実・強化を図り、市民に対し積極的に情報発信を行うなど、より一層の市民サービスに努める。

第2 一般会計事業計画の内容

1 自主事業

(1) スポーツ振興事業

ア 主催イベント

(ア) 財団設立20周年記念事業「キッズ自転車チャレンジ」

トップアスリートと触れ合いながらスポーツに親しむ機会を提供し、健全な心身の発達と生涯スポーツの振興を目的として開催する。

(財団設立20周年記念「マリノフェスティバル」と同時開催)

開催日	会場
7月19日(月・海の日)	稲毛ヨットハーバー

(イ) ミニバスケットボール「3on3大会」

小学3年生から6年生を対象に、手軽に楽しむことができる3on3を通して、子どもたちの健全な育成と生涯スポーツの基盤づくりを目的として開催する。

開催日	会場
7月11日(日)	千葉ポートアリーナ

(ウ) サッカーフェスティバル

小学生を対象に、サッカーを通じてスポーツの楽しさを体験しながらルールやマナーを学ぶ機会を提供する。

開催日	会場
11月14日(日)	青葉の森スポーツプラザ

(エ) つなひき&大なわとび大会 in Chiba 2011

子供から大人まで、地域や学校、会社等の仲間と気軽に参加できる市民参加型のレクリエーションスポーツ大会として開催する。

開催日	会場
1月30日(日)	千葉ポートアリーナ

(オ) 第 20 回千葉市長旗争奪ミニサッカー大会

幼児、小学生並びにその保護者を対象に、健全な心身の発達と生涯スポーツの振興を目的として開催する。

開催日	会場
2月12日(土)・13日(日)	千葉ポートアリーナ

(カ) 第 19 回千葉ポートアリーナ杯争奪ミニバスケットボール大会

小学4年生から6年生を対象に、子どもたちの健全な育成を図るとともに、生涯スポーツの基盤づくりを目的として開催する。

開催日	会場
3月12日(土)・13日(日)	千葉ポートアリーナ

イ 運営協力イベント

(ア) 第 17 回千葉市スポーツ・レクリエーション祭

市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興を目的とする当該イベントの開催に協力する。

開催日	会場
11月6日(土)・7日(日) 13日(土)・14日(日)	千葉公園スポーツ施設他

(イ) 国際大会等

「観るスポーツ」の充実を図るため、千葉市を会場とする国際大会等大規模イベントの開催に協力する。

イベント名	開催日	会場
2010幕張新都心トライアスロン大会	6月20日(日)	千葉マリスタジアム・幕張海浜公園
青木半治杯 2010 国際千葉駅伝	11月23日 (火・勤労感謝の日)	千葉県総合スポーツセンター他
第 35 回サンスポ千葉マリンマラソン	1月16日(日)	千葉マリスタジアム・幕張メッセ周辺
第 46 回千葉国際クロスカントリー大会	2月13日(日)	昭和の森

ウ スポーツ教室

(ア) げんきっずスポーツクラブ

子どもの体力向上及びコミュニケーション能力の育成を図るため、小学1年生から3年生を対象に、放課後の時間を活用し、年間を通して様々なスポーツに触れる機会を提供する。

開催期間	回数	会場
6月11日～2月25日(金)	30	花島公園スポーツ施設

(イ) 小学生陸上競技クリニック

小学生を対象に、正しいランニングフォームや練習方法等について指導するとともに、早く走るコツやスポーツの基本である走ることの楽しさを学び・体感できる機会を提供する。

開催期間	回数	会場
10月30日～11月20日(土)	4	青葉の森スポーツプラザ

エ スポーツ情報誌発行

市民へのスポーツ情報の提供及び広報・プロモーションの一環として、スポーツ情報誌を発行し、千葉市ゆかりのスポーツ選手のインタビューやスポーツイベント・教室・施設の紹介等、幅広い情報の提供を行う。

誌名	発行回数	発行部数
アスリート	年4回(6月・9月・12月・3月発行)	各回10,000部

オ インターネット事業

スポーツイベント・教室・サークル、管理施設・施設予約等の当財団に関する情報をホームページ(インターネット版・モバイル版)で提供し、広報の充実を図るとともに、ホームページ上でアンケートを随時受け付け、市民ニーズの把握に努める。

カ 中学校運動部活動指導者派遣事業

千葉市立中学校の運動部活動を支援するため、学校からの要請に基づき指導者の派遣を行う。

期間	種目
6月～3月	サッカー・バスケットボール・ヨット 他

(2) 海洋思想普及事業(会場: 稲毛ヨットハーバー)

ア 主催イベント

誰もが気軽に参加できる海洋スポーツ行事を開催し、海洋思想の普及に努める。

(ア) 「グリーンフェスティバル」みどりの月間関連行事

開催日	事業内容
4月29日 (木・昭和の日)	<input type="checkbox"/> クルーザーヨット体験会 <input type="checkbox"/> カッター漕艇体験会 <input type="checkbox"/> グリーンカップヨットレース <input type="checkbox"/> デインギーヨット展示会

- (イ) 財団設立 20 周年記念事業「マリンフェスティバル」海の日協賛行事
(財団設立 20 周年記念事業「キッズ自転車チャレンジ」と同時開催)

開催日	事業内容
7 月 19 日 (月・海の日)	<input type="checkbox"/> クルーザーヨット体験会 <input type="checkbox"/> カッター漕艇体験会 <input type="checkbox"/> デインギーヨット体験会 <input type="checkbox"/> デインギーヨット展示会 <input type="checkbox"/> 海の相談室 <input type="checkbox"/> 海の日記念オープンヨットレース <input type="checkbox"/> ウィンドサーフィン体験スクール

- (ウ) 緑と水辺のまちづくり協賛行事

開催日	事業内容
10 月 10 日(日)	<input type="checkbox"/> クルーザーヨット体験会 <input type="checkbox"/> デインギーヨット体験会 <input type="checkbox"/> カッター漕艇体験会 <input type="checkbox"/> グリーンシンフォニーカップヨットレース

- (エ) 市民の日協賛行事

開催日	事業内容
10 月 17 日(日)	クルーザーヨット体験会

イ 共催・後援イベント

事業名	開催数	事業内容
千葉市立高洲第三小学校 海洋教室	1	デインギー・クルーザーヨット、 モーターボート 1 日体験
千葉市立磯辺第四小学校 海洋教室	1	デインギーヨット 1 日体験
千葉市立磯辺第一中学校 ヨット体験学習	1	デインギーヨット・モーターボート 1 日体験
千葉市障害者ヨット体験会	1	クルーザーヨット 1 日体験
千葉市セーリング協会公認 ヨット教室	4	デインギーヨット帆走資格取得 コース
千葉県セーリング連盟主催 レース	10	市民レース ～ 全国大会
ボードセーリング大会	2	ウィンドサーフィンレース

ウ 海洋教室・講座・講演会

- (ア) 海洋教室

海への関心を喚起し、広く市民に海洋思想の普及を図るため、海に関する体験講座を開催する。

開催期間	教室数
6 月～8 月	3

エ ヨット普及教室等

(ア) ヨット入門コース

高校生以上のヨットを始めたい方を対象に、海やヨットに関する基礎知識・基本技術等の指導を行う。

開催期間	教室数
4月～10月・3月	8

(イ) ジュニアヨット教室

市内の小・中学生を対象に、ヨットの帆走に必要な基礎知識・基本操作等の指導を行う。

開催期間	教室数
夏休み期間中	4

(ウ) 親子ヨット教室

市内の小・中・高校生とその保護者を対象とした体験教室を開催し、ヨットを通じて家族が触れ合う機会を提供する。

開催期間	教室数
6月～8月	4

(エ) 工作教室

物作りの楽しさと海に対する関心を高めることを目的に、ヨットや帆船の模型製作を行う。

教室名	開催期間	教室数
夏休み工作教室	7月・8月	2
工作教室	11月～2月	4

(オ) 帆走技術判定・安全講習会

帆走のための修了証（ライセンス）取得に必要な帆走技術（財団法人日本セーリング連盟バッチテスト 5級程度）の判定を行うとともに、併せて安全心得・利用方法・海難事故防止等についての安全講習会を開催する。

開催期間	開催数
4月～10月・3月	8

(3) 稲毛ヨットハーバー管理運営事業

都市公園法第5条第2項の規定に基づく千葉市の管理許可を受け、稲毛ヨットハーバーの管理運営を行い、併せて帆走海域の安全確保に努める。

ア 施設管理運営事業

区 分	面 積
管 理 棟	1,320.00 m ²
ボートヤード他	28,593.06 m ²
浮 棧 橋	374.00 m ²
斜 路	2,700.00 m ²
駐 車 場	7,007.00 m ²
植 栽 等	12,480.00 m ²
計	52,474.06 m ²

イ 帆走海域監視事業

監視海域
最大360ヘクタール

2 受託事業

千葉市から委託を受け、次の事業を行う。

(1) スポーツ教室企画運営事業

スポーツを始める「きっかけづくり」「健康・体力づくり」等の多様な市民ニーズに対応するため、各世代に適したカリキュラムの企画及び運営を行う。

事業概要
22 施設 22 種目 81 教室

(2) スポーツ情報提供事業

千葉ポートアリーナ 2 階「スポーツ情報カウンター」「市民ホール」において、スポーツ関連情報の提供を行うとともに、スポーツに関する各種展示等を積極的に行う。

スポーツ情報カウンターの運営

運営時間	提供サービス
午前 9 時から午後 5 時	<ul style="list-style-type: none">□ スポーツ施設・サークル・団体・指導者・イベント・教室等の情報提供□ スポーツ関連図書の閲覧□ スポーツ施設の利用登録・予約受付（スポーツ施設予約管理システム対象施設）□ 校庭夜間開放照明カードの販売 他

※ 千葉ポートアリーナ休館日（年末年始・保守点検日・臨時休館日）・成人の日を除く。

(3) スポーツ施設予約管理システム運営事業

庭球場・野球場・球技場・多目的運動場・グラウンドゴルフ場・校庭夜間開放の予約について、オペレーター・インターネット・携帯端末・自動音声による受け付けを行い、利用者へのサービスに努める。

(4) 校庭夜間開放事業

千葉市立中学校 6 校の校庭を学校教育に支障のない範囲においてスポーツ活動の場として市民に開放し、健康・体力づくり及びコミュニティ活動の推進に努める。

学校名	開放期間
千城台南中学校	4月～3月
天戸中学校	4月～3月
新宿中学校	4月～3月
越智中学校	4月～11月・3月
稲毛中学校	4月～3月
幕張西中学校	4月～3月

※ 年末年始・第4月曜日・学校行事予定日を除く。

3 受託施設管理運営事業

千葉市から委託を受け、次の事業を行う。

(1) 青葉の森スポーツプラザ管理運営事業

施設概要
野球場・陸上競技場・庭球場（砂入り人工芝）・弓道場

4 指定管理者事業

千葉市から指定を受け、次の事業を行う。

(1) 千葉市都市公園施設・千葉市花見川区花島コミュニティセンター・千葉市体育施設指定管理者事業

ア 施設管理運営事業

施設名	施設概要
千葉公園スポーツ施設	体育館・野球場・球技場・庭球場（オールウェザー）・屋外プール
武道館	柔道場・剣道場・弓道場
幸町公園水泳プール	屋外プール
花島公園スポーツ施設	体育館・トレーニング室・球技場・庭球場（砂入り人工芝）・弓道場
花島コミュニティセンター	創作室(1)(2)・講習室(1)(2)・幼児室・和室・集会室・サークル室(1)(2)(3)・多目的室・音楽室
みつわ台第2公園スポーツ施設	体育館・野球場・庭球場（オールウェザー）・屋外プール
宮野木スポーツセンター	体育館・野球場・庭球場（クレー）
犢橋公園野球場	野球場
古市場公園スポーツ施設	体育館・野球場・庭球場（オールウェザー）・屋外プール・相撲場
有吉公園スポーツ施設	野球場・庭球場（オールウェザー）・屋外プール
北谷津温水プール	屋内プール
中田スポーツセンター	野球場・球技場・多目的運動場・庭球場（砂入り人工芝）・グラウンドゴルフ場
稲毛海浜公園スポーツ施設	野球場・球技場・庭球場（オールウェザー・クレー）・屋内運動場
高洲市民プール	体育館・屋外プール
高浜庭球場	庭球場（オールウェザー）

イ 指定管理者自主事業

(ア) スポーツ教室等

市民満足度の向上を目指し、子育て世代の女性を対象とした「託児サービス付教室」をはじめ、市民や地域のニーズを取り入れたスポーツ教室・イベントを開催する。

事業数
58（54教室・4イベント）

(2) 千葉ポートアリーナ指定管理者事業

ア 施設管理運営事業

施設概要
メインアリーナ・サブアリーナ・トレーニング室(1)(2)・体力測定室・ 附帯施設・幼児体育室

イ 指定管理者受託事業

(ア) スポーツ教室

施設の継続的な利用の促進と利用者満足度の向上を図るため、誰でも気軽に参加することができるスポーツ教室を開催する。

教室数	会場
20	トレーニング室(2)

(イ) スポーツ健康相談事業

自己の健康状態や体力を客観的に知る機会を提供するとともに、測定結果をもとに、効果的なアドバイスを行う。

事業内容	開催数	会場
スポーツ健康相談	48	体力測定室
体脂肪率測定	65	

ウ 指定管理者自主事業

(ア) スポーツ教室等

市民満足度の向上を目指し、子育て世代の女性を対象とした「託児サービス付教室」をはじめ、市民のニーズを取り入れたスポーツ教室・イベントを開催する。

教室数
13

(3) 千葉市こてはし温水プール指定管理者事業

ア 施設管理運営事業

施設概要
屋内プール・屋外プール・スポーツ室・多目的ホール・研修室(1)(2)(3)

イ 指定管理者自主事業

(ア) スポーツ教室

市民満足度の向上を目指し、子育て世代の女性を対象とした「託児サービス付教室」をはじめ、地域のニーズを取り入れたスポーツ教室を開催する。

教室数
15

第3 特別会計事業計画の内容

1 自主事業

(1) 稲毛ヨットハーバー運営事業

千葉市の管理許可を受け管理運営を行っている稲毛ヨットハーバーにおいて、利用者の利便を図るため、次の事業を行う。

ア ヨット保管事業

区 分	収容能力
平 置	523艇
縦置ラック	45艇
計	568艇

イ ヨット貸出事業

艇 種	貸出艇数
ト ッ パ ー	4艇
シーホッパー	10艇
Y - 15	16艇
Dセーラー	4艇
シカーラ	2艇
計	36艇

ウ ヨットハーバー附帯設備事業

区 分	設備概要
ロッカー使用	コインロッカー232個（大型52個・中型180個） 船具ロッカー420個（大型240個・小型180個）
揚 降 機 使 用	フォークリフト1台・上架用ウィンチ1基
修 理 庫 使 用	使用区画12区画
会 議 室 使 用	4室（会議室・講習室・和室・特別会議室）
係留用浮棧橋使用	10艇
係留用岸壁使用	3艇
水 道 使 用	洗艇6か所・シャワー12か所（男子8・女子4）
駐 車 場 使 用	駐車台数277台（うち身障者用4台）

エ その他事業

(ア) 飲食・物販事業

事業内容
レストラン業務委託（管理棟3階）
船具売店業務委託（管理棟1階）
飲料等販売（管理許可区域内自動販売機）

(イ) ライフジャケット貸出サービス

貸出数
170

(2) ボード保管事業

検見川の浜を利用しているウィンドサーファーの利便を図るため、ボード等の保管を行う。

収容能力	保管場所
268本	稲毛海浜公園サイクリングセンター内ボード・セール保管庫

(3) 売店事業

検見川の浜利用者の利便を図るため、飲料等の販売を行う。

(4) 健康・体力づくり支援事業

団体向けに、健康・体力の保持増進のためのカリキュラムを提供することにより、健康で活力あふれる市民生活の実現をサポートする。

事業内容	事業数
「体育の授業」の企画運営	3
「勤労者のための健康・体力づくり教室」の企画運営	4

2 指定管理者事業

施設利用者の利便を図るため、次に掲げるサービスの提供を行う。

(1) 千葉市都市公園施設・千葉市花見川区花島コミュニティセンター・千葉市体育施設指定管理者事業

ア 指定管理者自主事業

(ア) 飲食・物販事業

a 飲料等販売

販売施設	販売品目
千葉公園スポーツ施設	ペットボトル・缶入り飲料、アイス（自動販売機）
幸町公園水泳プール	
花島公園スポーツ施設	
みつわ台第2公園スポーツ施設	
宮野木スポーツセンター	
有吉公園スポーツ施設	
北谷津温水プール	
中田スポーツセンター	
稲毛海浜公園スポーツ施設	
高洲市民プール	
高浜庭球場	

b 水泳用品販売

販売施設	販売品目
北谷津温水プール	スイミングキャップ・ゴーグル・耳栓

(イ) スポーツ用品貸出サービス

貸出施設		貸出品目
花島公園スポーツ施設	体 育 館	<input type="checkbox"/> 卓球ラケット・ボール <input type="checkbox"/> バドミントンラケット・シャトル
みつわ台第2公園スポーツ施設		
宮野木スポーツセンター		
古市場公園スポーツ施設		
高洲市民プール		
中田スポーツセンター	グラウンドゴルフ場	<input type="checkbox"/> グラウンドゴルフクラブ・ボール <input type="checkbox"/> ターゲットバードゴルフクラブ・ボール

(ウ) コピー・FAX サービス

サービス実施施設	
千葉公園スポーツ施設	武道館
花島公園スポーツ施設	みつわ台第2公園スポーツ施設
宮野木スポーツセンター	古市場公園スポーツ施設
有吉公園スポーツ施設	北谷津温水プール
中田スポーツセンター	稲毛海浜公園スポーツ施設
高洲市民プール	

(2) 千葉ポートアリーナ指定管理者事業

ア 指定管理者自主事業

(ア) 飲食・物販事業

a 設営用品販売

販売品目
カートンテープ・ラインテープ

(イ) コピー・FAX サービス

(3) 千葉市こてはし温水プール指定管理者事業

ア 指定管理者自主事業

(ア) 飲食・物販事業

a 飲料等販売

販売品目
アイス（自動販売機）

(イ) スポーツ用品貸出サービス

貸出施設	貸出品目
スポーツ室	<input type="checkbox"/> 卓球ラケット・ボール <input type="checkbox"/> バドミントンラケット・シャトル

(ウ) コピー・FAX サービス

予 算 書

第 1 一般会計予算書

(総則)

第 1 条 平成 22 年度財団法人千葉市スポーツ振興財団の一般会計予算は、次に定めるところによる。

(収支予算)

第 2 条 収支予算の総額は、収入 1,840,219 千円、支出 1,678,437 千円とする。

2 収入支出予算の科目区分及び当該区分ごとの金額は、「表-1 一般会計収支予算書」による。

(予算の流用の特例)

第 3 条 次に掲げる経費と他の経費との間における流用については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(1) 役 員 費

(2) 職 員 費

(補正予算の特例)

第 4 条 次に掲げる事項については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(1) 千葉市からの委託料及び補助金の受入による収入及び支出の変更に係る補正

(2) 職員の退職に伴う退職給与引当金の取崩し及び退職手当金の支出に係る予算の補正

(3) 事業計画書に計画された事業について、収入が予算に比して増加することが想定される場合、当該増加額の範囲内での支出に係る予算の補正

一般会計収支予算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産運用利息収入	3,118	1,140	1,978	
特定資産運用収入				
特定資産運用利息収入	1,610	1,610	0	
事業収入				
受託事業収入	106,478	117,691	11,213	
受託施設管理収入	65,262	62,913	2,349	
指定管理事業収入	1,036,460	1,044,170	7,710	
利用料金収入	234,257	232,348	1,909	
補助金等収入				
地方公共団体補助金収入	103,348	126,049	22,701	
民間助成金収入	600	600	0	
負担金収入				
負担金収入	14,608	14,703	95	
寄付金収入				
寄付金収入	50	50	0	
雑収入				
受取利息収入	20	40	20	
雑収入	100	72	28	
その他の収入				
貸倒引当金戻入収入	470	940	470	
繰入金収入				
特別会計分担金収入	25,626	25,272	354	
特別会計繰入金収入		0	0	
事業活動収入計	1,592,007	1,627,598	35,591	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
ｽﾎｰｯ振興事業費支出	17,669	20,898	3,229	
海洋思想普及事業費支出	1,550	1,617	67	
ﾊｰﾊｰ-管理運営事業費支出	19,140	24,438	5,298	
受託事業費支出	45,250	47,626	2,376	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
受託施設管理費支出	18,140	17,407	733	
指定管理事業費支出	640,421	639,327	1,094	
職員費支出	673,597	701,429	27,832	
管理費支出				
役員費支出	19,146	25,239	6,093	
職員費支出	82,571	72,605	9,966	
事務管理費支出	40,689	36,490	4,199	
その他の支出				
貸倒引当金繰入支出	940	624	316	
繰入金支出				
特別会計分担金支出	23,261	23,747	486	
事業活動支出計	1,582,374	1,611,447	29,073	
事業活動収支差額	9,633	16,151	6,518	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	1,705	1,705	
投資活動収入計	0	1,705	1,705	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出				
基本財産積立取得支出	0	144	144	
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	86,063	72,504	13,559	
投資活動支出計	86,063	72,648	13,415	
投資活動収支差額	86,063	70,943	15,120	
予備費支出	10,000	10,000	0	
当期収支差額	86,430	64,792	21,638	
前期繰越収支差額	248,212	222,408	25,804	
次期繰越収支差額	161,782	157,616	4,166	

第2 特別会計予算書

(総則)

第1条 平成22年度財団法人千葉市スポーツ振興財団の特別会計予算は、次に定めるところによる。

(収支予算)

第2条 収支予算の総額は、収入 122,144 千円、支出 100,353 千円とする。

2 収入支出予算の科目区分及び当該区分ごとの金額は、「表-2 特別会計収支予算書」による。

(予算の流用の特例)

第3条 職員費と他の経費との間における流用については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

(補正予算の特例)

第4条 次に掲げる事項については、理事長が理事会及び評議員会を招集する暇がないと認めるとき、その他特別の事由があると認めるときは、規程等の定めにかかわらず理事長の専決処分により処理することができる。この場合において、理事長は直近の理事会及び評議員会に報告するものとする。

- (1) 職員の退職に伴う退職給与引当金の取崩し及び退職手当金の支出に係る予算の補正
- (2) 事業計画書に計画された事業について、収入が予算に比して増加することが想定される場合、当該増加額の範囲内での支出に係る予算の補正

特別会計収支予算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
事業収入				
ヨット保管事業収入	23,600	21,417	2,183	
ヨット貸出事業収入	2,307	2,440	133	
ハーバー附帯設備使用料収入	25,179	21,107	4,072	
ボード保管事業収入	6,958	7,414	456	
売店事業収入	2,092	1,990	102	
健康・体力づくり支援事業収入	2,223	2,590	367	
指定管理事業収入	6,658	6,651	7	
雑収入				
売上歩合収入	4,190	4,218	28	
受取利息収入	10	10	0	
雑収入	2,856	3,056	200	
その他の収入				
貸倒引当金戻入収入	1,677	2,460	783	
繰入金収入				
一般会計分担金収入	23,261	23,747	486	
事業活動収入計	101,011	97,100	3,911	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
ハーバー管理運営事業費支出	41,773	39,369	2,404	
ボード保管事業費支出	1,204	1,185	19	
売店事業費支出	506	516	10	
健康・体力づくり支援事業費支出	1,571	1,767	196	
指定管理事業費支出	2,399	2,335	64	
職員費支出	22,496	24,569	2,073	
その他の支出				
貸倒引当金繰入支出	1,677	2,460	783	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
繰入金支出				
一般会計分担金支出	25,626	25,272	354	
事業活動支出計	97,252	97,473	221	
事業活動収支差額	3,759	373	4,132	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	2,052	2,052	
投資活動収入計	0	2,052	2,052	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	1,101	1,130	29	
投資活動支出計	1,101	1,130	29	
投資活動収支差額	1,101	922	2,023	
予備費支出	2,000	2,000	0	
当期収支差額	658	1,451	2,109	
前期繰越収支差額	21,133	16,735	4,398	
次期繰越収支差額	21,791	15,284	6,507	

第3 収支予算総括表

表 - 3

収支予算総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
基本財産運用収入	3,118	0	0	3,118
特定資産運用収入	1,610	0	0	1,610
事業収入	1,442,457	69,017	0	1,511,474
補助金等収入	103,948	0	0	103,948
負担金収入	14,608	0	0	14,608
寄付金収入	50	0	0	50
雑収入	120	7,056	0	7,176
その他の収入	470	1,677	0	2,147
繰入金収入	25,626	23,261	48,887	0
事業活動収入計	1,592,007	101,011	48,887	1,644,131
2 事業活動支出				
事業費支出	1,415,767	69,949	0	1,485,716
管理費支出	142,406	0	0	142,406
その他の支出	940	1,677	0	2,617
繰入金支出	23,261	25,626	48,887	0
事業活動支出計	1,582,374	97,252	48,887	1,630,739
事業活動収支差額	9,633	3,759	0	13,392
投資活動収支の部				
2 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	0
特定資産取得支出	86,063	1,101	0	87,164
投資活動支出計	86,063	1,101	0	87,164
投資活動収支差額	86,063	1,101	0	87,164
予備費支出	10,000	2,000	0	12,000
当期収支差額	86,430	658	0	85,772
前期繰越収支差額	248,212	21,133	0	269,345
次期繰越収支差額	161,782	21,791	0	183,573